



前回に続き TV の旅番組 (今回は「八重山諸島 4 島廻り」) に触発されて、昔撮った西表島の写真を探し出してみました。西表島は、空港がある石垣島からフェリーで、南端付近の大原港か北端付近の上原港ともに 40 分程で到着します (船内でオリオンビールも飲めた)。西表という地名の「表」は石垣島の於茂登岳 (おもとだけ 標高 526m) を指し、於茂登岳の「西」にある山の意とも言われるとのこと。沖縄県では本島に次ぐ 2 番目の大きさ (約 290k m² 全国の島では本州から四国 4 島を除くと 12 位) で、県内で最長の浦内川 (18.8km) も流れています。周囲 130km 程で、山や森林が海岸近くまで迫っており、中央部は最高標高 470m 弱の山地で、イリオモテヤマネコやリュウキュウイノシシも生息しています。島のほとんどが亜熱帯のジャングルで、東洋のガラパゴスとも言われています。沖縄本島までは約 400km、台湾までは約 200km (その中間に最西端の与那国島あり) で、国境付近の島です。海沿い外周部の 5 分の 3 周程に車が走れる道路 (白浜南風見線) が通っています。西岸道路端の先には、船でしか行けない集落もあります。外周部道路の端から端まで 60km 程を車で往復してきました。島内唯一の信号機 (子供の交通ルール勉強用とのこと) が大原港近くの交差点にありました。幾つもの川の河口から内陸部に遡ると滝もたくさんあるようですが、滞在時間と足の制約で行けませんでした。

上の写真は、大原から仲間川を遡ったところにある最も大きな板根を持つ仲間川のサキシマスオウノキ (林野庁「森の巨人たち百選」 幹周 3.75m 樹高 24m) です。マングローブクルーズ遊覧船や手漕ぎのカヌーで見に行くことができます。4m 近い板根もあり、板根は 1 年で 1cm 程しか成長しないということで推定樹齢約 400 年といわれていました。当時の麒麟「生茶」の CM (松嶋菜々子) は、この木のレプリカを造って撮影されたと聞きました。この写真を撮ってから 20 年以上経ちますので、板根はもっと大きくなっているものと思われます。昔は板根を船の舵として利用していたとのこと。もう少し小さなものですが、大原港から 7km 程北上した道路近くの「古見サキシマスオウノキ群落 (国指定天然記念物)」でも見られます。



島内唯一の信号機



仲間川河口付近の汽水域には、ヒルギやタコノキ等のマングローブが広がる

さらに北上したところに、イリオモテヤマネコ保護活動の拠点として建てられた「西表野生生物保護センター」があり、野生のものに遭遇できなくてもイリオモテヤマネコを見ることができます。西表島は、特別天然記念物のイリオモテヤマネコやカンムリワシ、天然記念物のセマルハコガメやキノボリトカゲ等、珍しい動植物の宝庫です。道路に「ヤマネコ注意」の看板が幾つも立っていました。これらは北海道や本州の「クマ出没注意」とは異なり、交通事故防止の呼びかけでした。



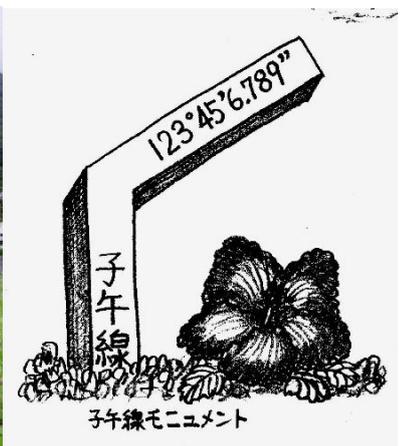
さらに少し北に、三線での島唄を聴きながら、水牛車で浅瀬の海を数百m渡って行く由布島があります。その沖には、小浜島(NHK連続TV小説「ちゅらさん」の舞台)がすぐ近くに見えます。由布島は全体が亜熱帯植物園になっていて、海を水牛車で渡るか、徒歩で渡るか2種類の入場券が設定されていました。



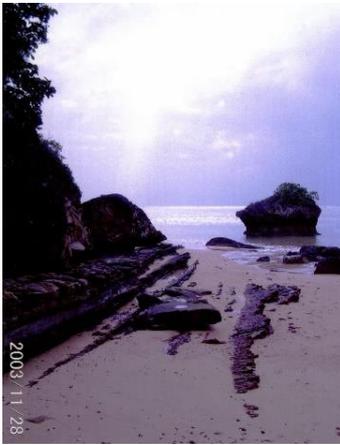
西岸道路端付近の白浜地区に、子午線モニュメント(日時計)があります。東経 **123 度 45 分 6.789 秒** とのことです。さらに同経度の祖納地区にも子午線モニュメントや「子午線ふれあい館」が建てられています。19時から22時まで毎時15分ずつ祖納から白浜へ向けて夜空を緑のレーザー光線が結んでいるそうです。



白浜地区の子午線モニュメント・日時計



祖納地区モニュメントをスケッチ



南端部の南風見田 (はえみだ) の浜



忘勿石 (わすれないし) の碑



もうひとつの道路端付近の南風見田の浜には、「忘勿石の碑」があります。太平洋戦争末期、波照間島（最南端有人島）の住民たちは南風見田の浜へ強制疎開を強いられ、その時にマラリアによって多くの命を奪われたとのこと。20km程の海上に波照間島がよく見えるところへ 1992 年に碑が建てられ、毎年慰霊祭も行われているそうです。

「星の砂」(原生物有孔虫の殻)は同じ八重山諸島竹富島のカイジ浜が有名ですが、西表島にも北端部に「星砂の浜」があります。すぐ沖に小島が並んでいて、さらにその外にバリアとなる珊瑚礁もあるようで波が静かで、「星の砂」だけでなく、海遊びが楽しそうな浜が広がっていました。

西表島への中継地となる石垣空港は、私が行った当時は石垣港のすぐ近くで長さ 1,500m の 1 本の滑走路のみあり、着陸した飛行機は向きを変えて滑走路を走ってターミナルビルに到着していました。JAL・ANA とともに羽田空港からの直行便は往復のどちらかしかなく、片道は那覇経由(給油)になっていたと記憶しています。2013 年に数 km 北東に、南ぬ島石垣空港(面積約 3 倍、2,000m 滑走路と誘導路も)が開港して、今は中型機も離着陸でき便も増えています。さらに周辺の島々の空港とともに、自衛隊の機動的な展開や住民避難体制を強化する為に、滑走路の延長や改修が検討されているようです。



北端部の星砂の浜 沖に珊瑚礁？

先島諸島(八重山諸島+宮古諸島)に「シェルター整備」の政府方針が、3月23日の新聞記事に見られました。国境付近の島々のみでなく、東京都の「シェルター整備」の話もあります。世界情勢の不透明感が増すこの頃、自分達にその気は無くても紛争の当事者になってしまうかも知れない状況が世界各地にあります。現に紛争中のところも含めて世界中が、日常生活や旅行が気楽に楽しめる情勢・時代になってほしいものです。(写真撮影 2003.11.27~28)

< Google マップ参照 >

URL は、下の「PDF はこちら」に入り、アンダーラインをクリックしてください。

仲間川のサキシマスオウノキ

<https://www.google.co.jp/maps/@24.2989729,123.8461022,18.82z>

サキシマスオウノキ群落

<https://www.google.co.jp/maps/@24.3127504,123.9045524,16.38z>

島内唯一の信号機

<https://www.google.com/maps/@24.2718423,123.8812436,19.95z>

西表野生生物保護センター

<https://www.google.co.jp/maps/@24.3313304,123.9082874,17z>

由布島 亜熱帯植物園

<https://www.google.co.jp/maps/@24.3441661,123.9304904,16z>

子午線モニュメント(白浜地区)

<https://www.google.co.jp/maps/@24.3600585,123.750314,18.04z>

子午線モニュメント(祖納地区)

<https://www.google.co.jp/maps/@24.3906154,123.7503061,19.9z>

南風見田の浜 忘勿石の碑

<https://www.google.com/maps/@24.2666674,123.8461228,19.82z>

星砂の浜

<https://www.google.co.jp/maps/@24.437013,123.7770466,17z>

大原港

<https://www.google.co.jp/maps/@24.2718325,123.883059,18.33z>

上原港

<https://www.google.co.jp/maps/@24.4180098,123.8000927,18.54z>

南ぬ島(ばいぬしま) 石垣空港

<https://www.google.co.jp/maps/@24.396889,124.243813,14.9z>